

ハラスメント相談内容申出書

作成日 [. .]

相談者氏名		所属		性別	
身分	学部生・大学院生（修士・博士）・その他（ ）				

今後の連絡方法（電話番号・メールアドレス等を記載してください）

行為者の氏名		所属		性別	
身分	学部生・大学院生（修士・博士）・教員・職員・その他（ ）				

1. 相談者との関係
.

2. どのようなことがありましたか。
枠内に書き切れない場合は、別紙をつけることができます。

添付資料	あり ・ なし	ハラスメントの種類	セクハラ・パワハラ・アカハラ・アルハラ・エイハラ・マタハラ・その他（ ）
------	---------	-----------	--------------------------------------

・ 行為の概要

・ 当該行為による内容

・ 経緯（時系列で具体的にお書きください）

3. 対応についての希望
(複数選択可。具体的な内容があれば、選択肢の下のスペースにお書きください。)

問題解決のため協力してほしい
.

身を守る等のため、緊急の対応をしてほしい
.

環境を改善してほしい（指導教員の変更など）
.

事実を確認の上で、処分を含めた対応をしてほしい
.

自分の周囲からも話を聞いてほしい
.

4. その他、具体的に対応してもらいたいことがあればお書きください。
.

(裏面あり)

ハラスメント確認書

◇ 以下の方々と相談内容の情報共有を行うことについて、同意します。

- ・ 総務課（ハラスメント事務担当）
- ・ 学生課
- ・ 所属の学部事務長
- ・ 保健管理センター
- ・ 特別修学支援室
- ・ 学生相談室

◇ 大学で対応可能な選択肢のうち、○の対応を希望します。

- ・ ハラスメントとして正式に訴えたい

→情報共有先 総務課、学生課、ハラスメント防止対策委員（各部局長、事務局長、学部選出委員）

- ・ ハラスメントとして訴えず、部局内で解決して欲しい

→情報共有先 学生課、所属の学部長、学部事務長、所属学科主任もしくは必要最低限の教職員、保健管理センター、特別修学支援室、学生相談室

- ・ 何も対応する必要はないが、話だけ聞いて欲しい

→情報共有先 学生課、保健管理センター、特別修学支援室、学生相談室

日付 年 月 日

所属 学部／研究科

氏名